～絵本読み聞かせボランティア来所～

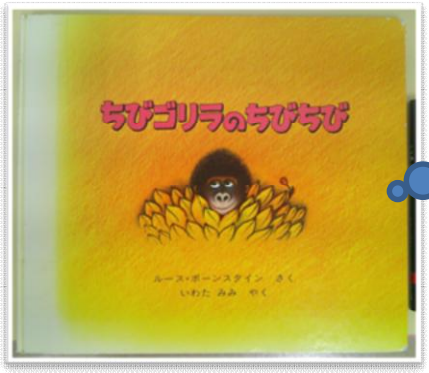
令和８年９月１０日（木）

絵本講師の板谷先生が、ふれあいタイムの中で大型絵本を読んでくださいました。
他にも絵本の紹介や、ワンポイントアドバイスをしていただきました。



～絵本講師～
板谷　仁美先生

『ちびゴリラのちびちび』
作：ルース・ボーンスタイン
訳：いわた　みみ



小さな赤ちゃんゴリラが、ジャングルの動物たちや家族にたっぷりと愛されてすくすく育つ、心温まる成長を描いた絵本です。



『わすれていいから』
作：大森　裕子



当たり前に過ごしている時間が愛おしくなる、大切な人に贈りたい絵本です。

『いいこって　どんなこ？』
文：ジーン・モデシット
絵：ロビン・スポワート
訳：もき　かずこ



お母さんたちに大人気の絵本です。

『じいじ、じーっ』
作：ホッシーナッキー



「じいじ」のフレーズが、子どもの心を引き付ける絵本です。







★板谷先生のワンポイントアドバイス★
～絵本を読む時に気を付けたいこと～
『あきらめないこと』

　せっかくいい絵本を選んでお子さんに読み聞かせても、おもちゃやテレビに関心が移り集中してくれないことがあります。それでもあきらめず、絵本のジャンルを変えてみたり、読む時間帯を変えてみたりする等、工夫を凝らして絵本との出会いを作ってあげてくださいね。